

事業番号	08 04 30	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	家畜伝染病予防事業費			担当課	部局	農政部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			課・室	園芸畜産課	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産 4-2 県民生活の安全確保 4 食品・医薬品等の安全確保		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S26 ~	

1 事業の概要

目指す姿	家畜伝染病の侵入及びまん延を防止し畜産物を安定的に供給するとともに、高病原性鳥インフルエンザ等の防疫体制を強化し、住民の人獣共通感染症に対する不安を解消し、安全安心を確保する。																									
現状	<input type="checkbox"/> 国際化の進展等により重要伝染病が海外から侵入するリスクが高まっている。 <input type="checkbox"/> 高病原性鳥インフルエンザ (HPAI) や口蹄疫 (FMD) 等家畜伝染病の発生予防・まん延防止を図るため、全農家の衛生管理状況を定期的に把握することが重要である。 <input type="checkbox"/> 家畜伝染病の発生及び、まん延を防止するため、家畜伝染病予防法により県が実施しなければならない防疫対策が定められている。																									
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		<input checked="" type="checkbox"/> 【左記の説明、根拠法令等】 家畜伝染病予防法に基づき実施																							
事業内容	① 成果目標 (H24)																									
	監視伝染病の検査を実施し、当該疾病を摘発する。 農場を巡回し、飼養衛生管理基準の遵守を徹底する。 ・結核・ブルセラ・ヨーネ病検査数 18,820頭 ・鳥インフルエンザモニタリング検査数 2,270羽 ・腐蛆病検査数 17,100群 ・農場巡回戸数 1,248戸																									
	② 事業内容 (単位:千円)																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施方法</th> <th rowspan="2">H24事業実績</th> <th colspan="2">H24</th> <th>H25</th> </tr> <tr> <th>(当初)</th> <th>(決算)</th> <th>(当初)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>監視伝染病の検査、農場巡回</td> <td>直接</td> <td>家畜伝染病予防法に基づく定期検査、家畜の伝染病発生防止対策の指導・農家巡回</td> <td>30,093</td> <td>27,749</td> <td>36,441</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td>30,093</td> <td>27,749</td> <td>36,441</td> </tr> </tbody> </table>						項目	実施方法	H24事業実績	H24		H25	(当初)	(決算)	(当初)	監視伝染病の検査、農場巡回	直接	家畜伝染病予防法に基づく定期検査、家畜の伝染病発生防止対策の指導・農家巡回	30,093	27,749	36,441	合計			30,093	27,749
項目	実施方法	H24事業実績	H24		H25																					
			(当初)	(決算)	(当初)																					
監視伝染病の検査、農場巡回	直接	家畜伝染病予防法に基づく定期検査、家畜の伝染病発生防止対策の指導・農家巡回	30,093	27,749	36,441																					
合計			30,093	27,749	36,441																					
事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	成果目標の達成状況																				
	前年度繰越					項目	現況(見込)	H24			H25目標															
	当初予算	26,346	24,790	30,093	36,441			目標	成果	達成状況																
	補正予算					結核・ブルセラ・ヨーネ病検査数	19,641頭	18,820頭	20,241頭	達成	18,775頭															
	合計(A)	26,346	24,790	30,093	36,441	鳥インフルエンザモニタリング検査数	2,310羽	2,270羽	2,290羽	達成	2,290羽															
	国庫支出金	15,153	13,736	17,901	26,078	腐蛆病検査群数	19,240群	17,100群	18,865群	達成	16,900群															
	県債					農場巡回戸数	1,046戸	1,248戸	1,313戸	達成	1,240戸															
	その他(使用料及び一般財源)	10,642	10,676	11,814	9,985																					
決算額(B)	26,346	24,740	27,749																							
概算職員数(人)	22.00	23.00	23.00	23.00																						
概算人件費	182,974	189,934	189,934	189,934																						
概算事業費(B(A)+C)	209,320	214,674	217,683	226,375																						

目標に対する成果の状況	監視伝染病の検査を実施し、当該疾病を摘発し、農場内の当該疾病のまん延防止の指導を行った。農場を巡回し、飼養衛生管理基準の遵守状況を確認するとともに、未遵守農場に対して助言を行った。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 引き続き、監視伝染病の検査を行い、疾病を摘発し、まん延防止に努める。
---------------------	---